

2022年12月16日
ダイヤモンド工業協会
技術委員会

会員各位

7月の会員向け報告会にて使用した「研削/切断加工で発生する粉塵中の含有物質調査」に関する報告書を微修正し、協会HP会員ページに公開することと致しました。

閲覧される場合は、会員各位のパスワードをご使用の上、会員ページからお入り下さい。
尚、本調査は、2019年度の総会で承認を得て、研削砥石工業会との共同事業として、早稲田大学 創造理工学部/村田准教授に依頼し実施されたものです。

今回の調査報告書公開についての留意点を下記の通り申し添えます。

- ・**本報告書はダイヤモンド工業協会及び研削砥石工業会両会員のみ共有可とし、第三者への公開は厳禁と致します。**
- ・今回調査で得られた知見は、全ての条件を網羅しているのではなく、限定、特定された試験環境下において得られた結果となっています。従って、工具、被削材、試験条件等が変わるとデータも異なります。
特に、今回のような乾式試験においては切削点で発生する熱の影響で、熱分解、酸化反応が生じ、想定しない化学物質が検出されることがありうることを確認されております。
- ・このため、会員各位のユーザーに対しては、工具の情報を提供するとともに、化学物質のばく露への対応を要請して頂くことが必要となります。即ち、ユーザーにおいて、「粉じん障害防止規則」に準じた安全対策を取り、作業者に危険が及ばぬよう、注意喚起して頂くようお願い致します。

以上、宜しくお願い申し上げます。

以上